

個 人 質 問

議会事務局 処理欄	令和6年8月13日	8時30分	受付
	質 問 順 位	第 6 番	

武豊町議会議長 青木 信哉 殿

武豊町議会議員 久野 勇

一般質問の通告について

令和6年第3回武豊町議会定例会において、次のように質問したいから通告します。

質 問 事 項	質問の要旨(具体的にご記入願います)
1. 民生委員の待遇改善を	<p>【趣旨説明】 民生委員の役割は地域社会の福祉向上を目的にし、その活動は、多岐に渡ります。地域住民の生活上の困り事や悩みに対し適切な支援、助言。生活保護世帯への相談支援。高齢者や、障がい者、子供たちの見守り。福祉サービスや制度の情報提供及び促進。地域福祉活動の参加。など住民の生活を支える重要な役割を担っています。更には、福祉分野のみならず、災害対策、消費者保護、交通事故予防等協力依頼などいろいろと増えてきている状況で有る。現在、無報酬の公的ボランティアであり、仕事量が増加傾向にあり、私生活において負担が多くなり、さらに民生委員の年齢も高齢化し、慢性的に民生委員の受け手がいなくなってきた。最近、受け手が見つからず、やむなく延長をお願いした経緯が有ったと伺っています。今後の事を考えると民生委員の受け手を探すことは、ますます難しくなっていくと考えられ、以下質問致します。</p>
	<p>【質問事項】</p> <p>① 現在、民生委員の仕事内容と仕事に費やす時間はどの様になっているのか。また、その推移は。仕事量のバランスは、民生委員間で調整しているのか。民生委員の人数は足りているのか。</p> <p>② 民生委員の平均年齢や、年齢層の推移は。男女の比率は。</p> <p>③ 全国的に、民生委員の受け手を探すことが困難になってきたと伺っているが、武豊町においても同じような状況が起きているのか。受け手を探すことが難しくなっている原因は何とお考えか。またその受け手を探す方策は。</p> <p>④ 民生委員はボランティアと聞くが、仕事の内容、費やす時間から考え私生活に負担が大きく、ボランティアに頼っているばかりでは、問題と思う。仕事の対価として報酬を払うべきと思うが見解は。また、現在の費用弁償は、どの様な物が有るのか。会議費などの報酬は、どうなっているのか。</p> <p>⑤ 民生委員の年齢制限は。民生委員の受け手の高齢化が進んでいると推定されるが、任期も短くなる点が気になるが、これに対する見解と対策は。年齢の若い方の登用を積極的に推奨したらどうかと考えるが、ご意見は。</p>